



くすのき

文責 校長 平井 一郎

迫力満点！世界女子ハンド

12月13日（金）の午後から『2019女子ハンドボール世界選手権大会』を観戦してきました。当初から、7位8位決定戦を観戦することは決まっていたのですが、大会のスケジュール上、対戦カードやどの国を応援するか決まったのは、試合観戦前日の12日（木）でした。第一小は『ドイツ』を応援することになりましたので、下の写真にありますような、応援旗を体育委員会や辻先生が中心となって作成していただきました。観戦当日は3台のバスで会場のパークドームに行きました。まずは、100台以上の大型バスと人の多さにびっくりでした。試合会場に入ると、試合開始前から、すごい熱気に子どもたちも大きな声で応援をしていました。このような世界レベルの大会を実際に見ることは、子どもたちにとっても、なかなかないことで、思い出になったと思います。特に、選手入場のときに出場選手とタッチした6年生の眞柴里桜さんやハーフタイムで実際にコートに立った緒方大斗さん（↓写真）は貴重な経験ができました。いよいよ次は2020東京オリンピック！！



ドイツ！ガンバ〜！！



6年 緒方 大斗さん



モニュメントの前で記念写真 6年生

ランチでミーティング

12月2日から、1、2、3年生の子どもたちと一緒に、校長室で給食を食べながら、いろいろな話をしています。9月に実施した4、5、6年生の『ランチでプレゼン』は給食を食べた後に、頑張ることを発表するなどの課題がありましたが、1、2、3年生はとにかく楽しい会話をしながら食べています。子どもたちは家庭での過ごし方や食べ物の好き嫌いなどいろいろな話を聞かせてくれます。これで全員の子どもたちと一緒に給食を食べることができました。3学期は、どんな『ランチで●●●』ができるか、思案中です。

お楽しみに！

